



住宅用 太陽光発電システム

羽束師古川町24号地

発電量シミュレーション

太陽光発電で光熱費を節約

年間推定発電量 5,496 kWh/年

年間推定発電金額 114,489 円/年

[内訳] 自家消費分 ※1 38,565 円/年
売電する分 ※2 75,924 円/年

※1 発電し自家消費した分の単価(税込)を 25.71 円/kWh にて計算
2021年4月1日現在の電力単価です。ご契約の電気料金に合わせて変更をお願いします。

※2 発電し売電した分の単価(税込)を 19.0 円/kWh にて計算
自家消費電力量を 1,500 kWh/年として計算しております。
自家消費率30%以上を満たしていない場合があります。(10kW以上~50kW未満)
自家消費電力量は、ライフスタイルによって異なります。
自家消費電力量が変わると、金額換算も変わります。

環境貢献度

いまこそクリーンエネルギーへ

石油削減量 ※3 1,247 リットル/年
CO2削減効果 ※4 2,294 kg-CO2/年
スギ本数換算 ※5 164 本
森林面積換算 ※6 6,424 m²

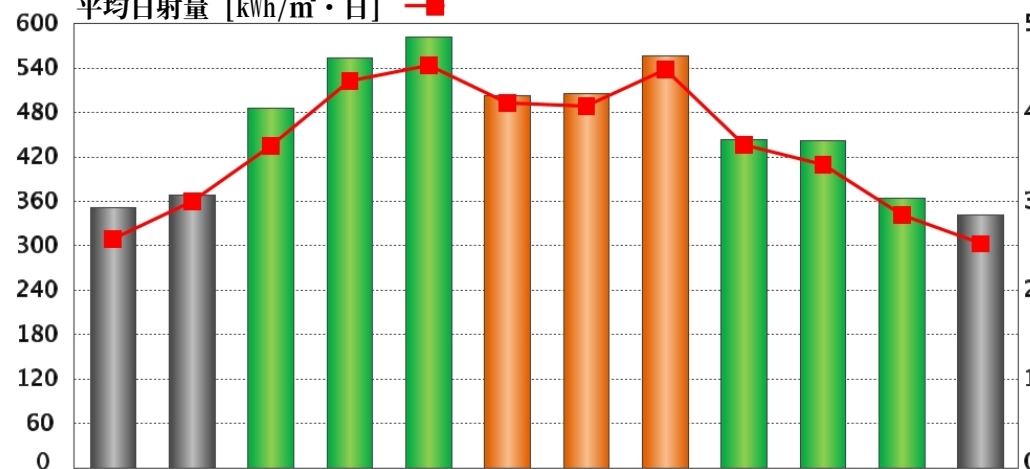


※3 石油削減量は「NEDO導入ガイドブック」より算出しています。
※4 CO2削減効果は「太陽光発電の調査研究」を基に算出しています。
※5 スギ1本あたり14kgのCO2吸収量(環境省・林野省資料より算出)
※6 森林1haあたり0.974t-C/ha吸収量(「NEDO導入ガイドブック」より算出)

シミュレーション結果の太陽光発電システム条件

気象観測地点 京都 (京都) 緯度 35.02° 経度 135.73°
太陽電池容量 4.95kW 330W×15枚
方位 勾配(角度) 太陽電池容量
第1面 南東 4.5寸 4,950W

月別推定発電量[kWh/月] 12月~2月 3~5月、9~11月 6~8月
平均日射量[kWh/m²・日]



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平均日射量 [kWh/m ² ・日]	2.575	3.004	3.62	4.356	4.527	4.102	4.067	4.489	3.633	3.415	2.841	2.523
推定発電量 [kWh/月]	351	369	486	553	582	503	506	556	443	442	364	341

- 発電量は、平均日射量データとしてNEDO/(財)日本気象協会「日射関連データの作成調査」の値を用い、システムの各損失を考慮して算出したものです。また、発電量の金額換算も記載の単価で算出したものであり、気象条件や設置条件、電力単価等により、実際の発電量、発電金額と異なる場合があります。保証値ではありません。
- 発電量シミュレーションは、影・積雪・経年劣化・出力抑制・力率一定制御などによる影響は考慮しておりません。
- JIS C 8907:2005「太陽光発電システムの発電電力量推定方法」に基づく各数値
 - ・温度補正係数 : 太陽電池「単結晶PERCモジュール」の温度特性とMONSOLA-11のそれぞれ地域の月別日平均気温と加重平均太陽電池モジュール温度上昇: 21.5℃(屋根置き形の場合)から算出
 - ・インバータ実効効率 : 5.5~3.5% (パワーコンディショナにより異なります。)
 - ・総合設計係数 : 0.93 (総合設計係数からインバータ実効効率、温度補正係数を除く)
- ※昇圧回路付接続箱を用いた場合、約1%のロス率が発生する場合があります。
- 発電量シミュレーション=月別推定発電量の合計(温度補正係数×インバータ実効効率×総合設計係数×ピークカットのロス率×太陽電池容量×月平均日射量データ)
- ピークカットロス率の差は日射の強さ、設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域差、及び温度条件により±4.5%程度の差がでる場合があります。
- 実使用時の出力(発電電力)は日射の強さ、設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域差、及び温度条件により異なります。発電電力は最大でも太陽電池容量の70~80%程度になります。

方位

南東

屋根勾配

4.5寸

方位

A3

A3

A3

A3

A3

A2

A2

A2

A2

A2

A1

A1

A1

A1

A1

【注記】

●瓦種類、基準風速、地表面粗度区分、設置エリア、垂直積雪量、屋根勾配、屋根状態、屋根条件、平均屋根高さにより設置できない場合があります

＊設計資料等で設置条件を必ずご確認ください

●適切な控え寸法を確保できる設置面積（屋根の大きさ）があることをご確認ください

（積算時の屋根寸法より実際の屋根寸法が小さい場合は設置できません）

●基準風速に関する制限、塩害に関する制限、影の影響に関する制限を設計資料（適用表等）でご確認ください

＊モジュールは年間を通して日影にならない場所に設置してください

●垂直積雪量は各行政庁（建築指導課など）が発表している垂直積雪量に準拠してください

（建築基準法施行令第86条第3項に基づく垂直積雪量）

＊設計資料の積雪に関する注意事項をご確認ください

●設置する方位はなるべく南向きに設置してください

設置面積が不足する場合は東面あるいは西面に設置し、北面への設置は避けてください

・北面に設置すると十分な発電量が得られない

・光害が発生する等の問題が生じるおそれがあります

（北面以外でも設置場所条件により、同様の問題が生じるおそれがあります）

条件を考慮して設置してください

●設置可否、設置方法は建築側の責任で事前にご検討ください

●系統連系は、事前に電力会社との協議が必要です

●太陽電池モジュールからの配線方法、引込み位置、引込み方法を充分にご検討ください

施工説明書の同梱出荷は停止予定です。（2019年4月より）

部材一覧表（各屋根面部材・電装機器など）

No	品名	品番	数	備考
1	MP330SS	VBMS330AJ10	15	電圧（1枚）41.3V
2	屋外用集中型パワコン5.5kW	VBPC255GS2	1	出力制御対応品
3	延長ケーブル（MC4）20M HCV	VB8CN20EM4H	3	
4	アース線 30m	VB800043	1	
5	耐候性ドリルねじ4-13	VB8M4L13NBP	1	
6	TフレームM 3段用L3150	VBLLAFMD3	6	
7	T延長フレームM 2段用	VBLLAFME2	6	
8	フレームキャップMセット（2個入）	VBLSR02CAM	3	
9	専用コーキングノズル（2個入り）	VB8CT10P	2	
10	変成シリコンHM（2本入）	VBLRT02SHM	3	
11	スレート板金金具セット（3個入）	VBLSR03SB	2	
12	スレート板金金具セット（4個入）	VBLSR04SB	1	
13	スレート板金金具セット（8個入）	VBLSR08SB	4	
14	T固定金具軒用セットカバー有（3個入）	VBLSR03TNC	2	
15	T固定金具中間用セット（12個入）	VBLSR12TC	2	
16	T固定金具棟用セット（3個入）	VBLSR03TM	2	
17	T予備セット	VBLSRBSPP	1	
18	Φ5×60タッピンねじ予備セット	VBLRF560TSP	1	
19	T軒カバーキャップ（2個入）	VBLSR02NCC	1	
20	一括制御リモコン	VBPR203M	1	

太陽電池モジュール標準：MP330SS

太陽電池容量4.95kW

蓄電池合計容量0.0kWh

ハーフ：台形：

瓦形状：化粧スレート瓦

野地板：構造用合板12mm以上

基本直列枚数5.0直列

3系統（パワコンA）昇圧なし

プラン図

簡易レイアウト図

1枚中1枚目

Panasonic

羽束師古川町24号地

US工法 屋根置き MP330SS スレート板金方式

2021年07月08日

縮尺

1/100

代理店様名

ご担当

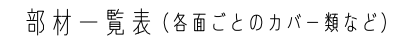
販売店様名

ご担当

担当

提案No

YKXD8A



Technical drawing showing a rectangular layout with dimensions and labels. The overall dimensions are 6225 (width) and 5790 (height). The layout is divided into a central grid of 5045 (width) and 5045 (height), with margins of 615 on all sides. The central grid is further divided into a 3x3 grid of cells, each labeled with a value (A 1, A 2, or A 3). The labels are positioned in the top-left corner of each cell.

Row \ Column	1	2	3
1	A 3	A 3	A 3
2	A 3	A 3	A 2
3	A 2	A 2	A 2
4	A 2	A 1	A 1
5	A 1	A 1	A 1

流れ方向

＜屋根置きラックレスタイプ：注記＞

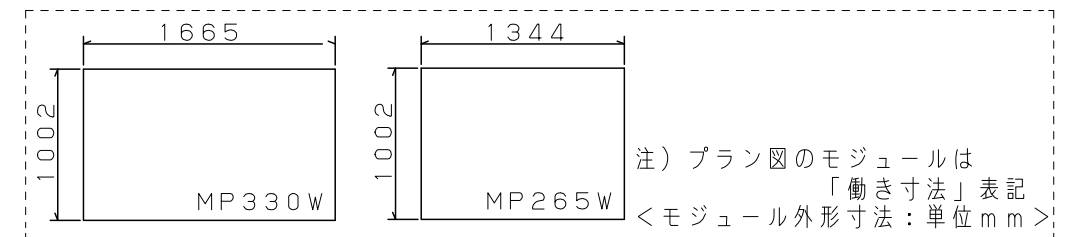
- 野地板、垂木に劣化、雨漏れ・結露の形跡がある場合は設置できません
 - 躯体、野地板の強度が保たれており、
屋根材に割れ・漏水などの問題がないこと
 - 屋根重量が増加するため、躯体が重量に耐え得るかを
必ず確認してください
- 重量換 (目安)

【施工時の注意】

- 配線系統図の説明をご確認ください

【現地調達部材「屋根置き」】

- 配線部材やブレーカ、電力メータなどが必要です
- 複数面に設置の場合、中間ケーブル数をご確認下さい



注) プラン図のモジュールは「働き寸法」表記
 <モジュール外形寸法：単位 mm>

プラン図	屋根面割付図	2 枚中 1 枚目	方位 南東	屋根勾配 4.5 寸
------	--------	-----------	-------	------------



2021 年07 月08日

縮尺

1 / 50

代理店様名

ご担当

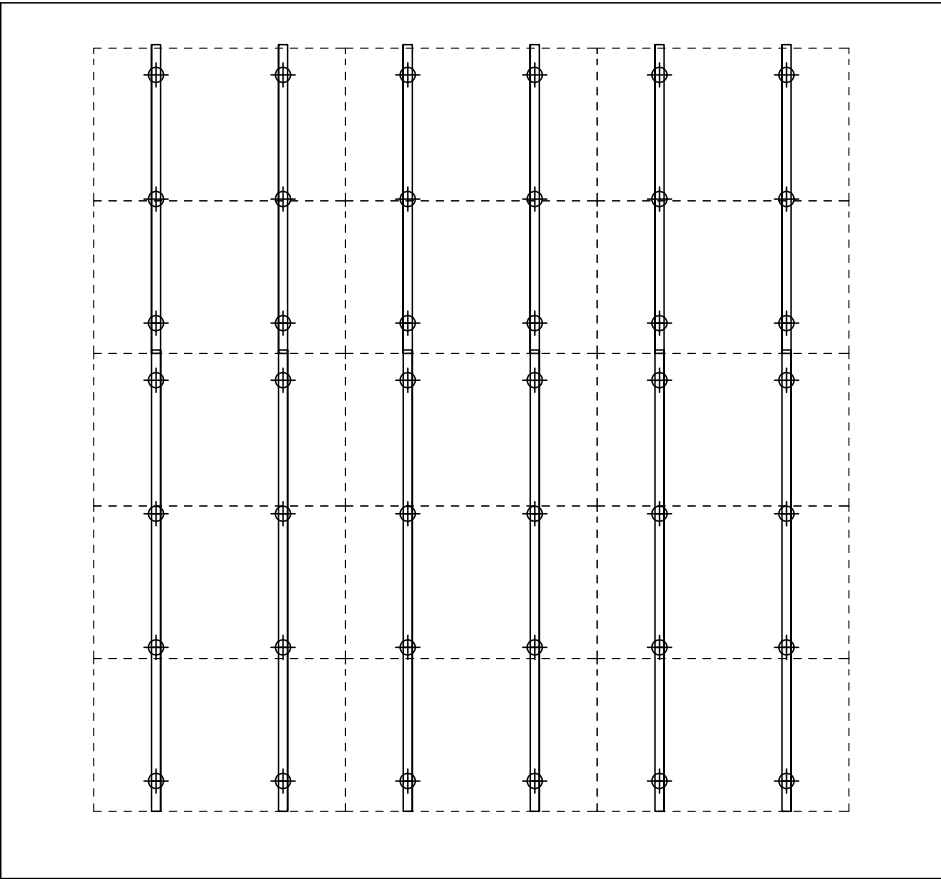
販売店様名

ご担当

担当

提案 No.

YKXD8A

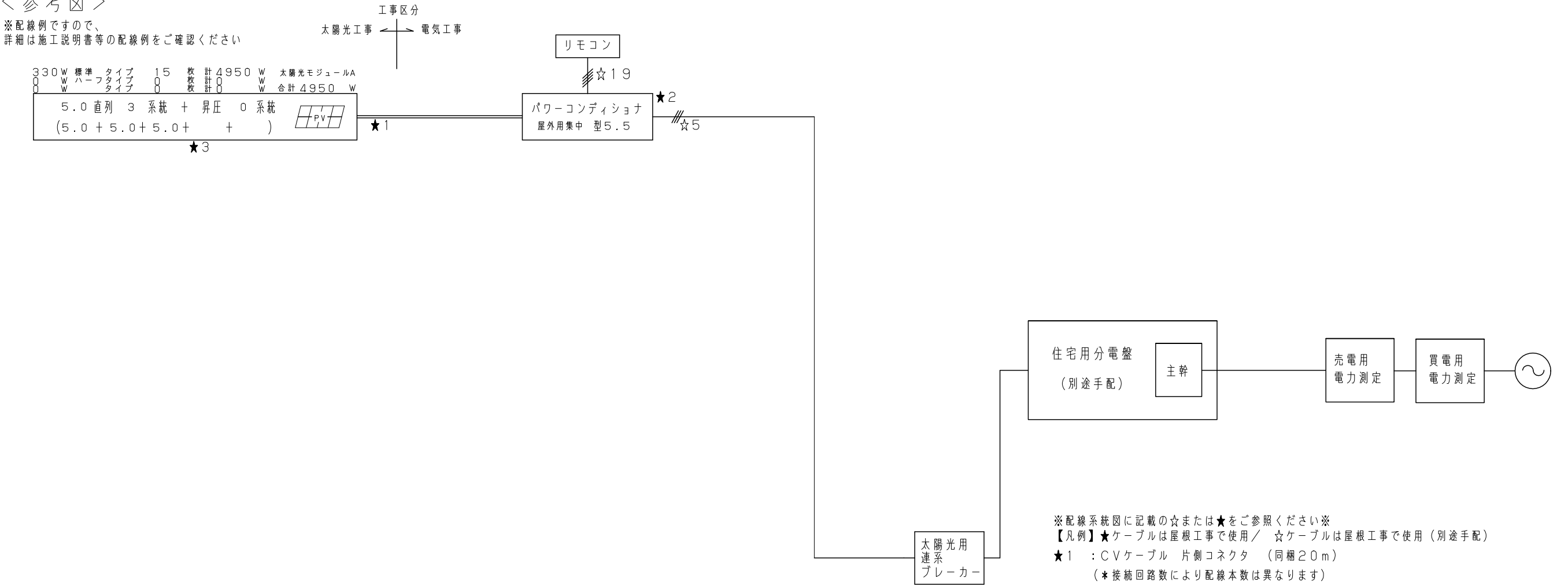


フレーム配置参考図

(注) この配置図は参考図です。取り付け位置などは、現場にて検討・施工してください。

＜ 参 考 図 ＞

※配線例ですので、
詳細は施工説明書等の配線例をご確認ください



※配線系統図に記載の☆または★をご参照ください※
【凡例】★ケーブルは屋根工事で使用／ ☆ケーブルは屋根工事で使用（別途手配）

- ★1 : CVケーブル 片側コネクタ（同梱20m）
（＊接続回路数により配線本数は異なります）
★2 : アース線 1V 5.5m（パワコンごと）
★3 : CVケーブル 両側コネクタ（同梱5m）
☆4 : CVまたはVV2心ケーブル
☆5 : CVまたはVV3心ケーブル 8mm²もしくは14mm²

【モニター等がある場合】
☆6 : VVケーブル 3心 Φ1.6×1.5m
（電力検出ユニットの施工説明書による）
☆7 : 付属CT線（長さ1.5m、太陽光用・主幹用）
☆8 : アース線 1V 1心 2mm²
☆9 : LANケーブル（別途手配）
（※出力制御なしの場合は不要）
（※有線接続の場合☆9のケーブル必要。無線接続の場合☆9は不要）

☆15:FCPEV Ø0.9-2P×30m
（＊☆15は複数台設置時に使用）

☆19:FCPEV Ø0.9-1P×30m
（※余剰…※出力制御なしの場合は不要）
（※全量…※出力制御あり・なし共に必要）

配線系統図

2 枚中 1 枚目

Panasonic

羽束師古川町24号地
US工法 屋根置き MP330SS スレート板金方式

2021 年07月08日

縮 尺

—

代理店様名

ご担当

販売店様名

ご担当

担当

提案No

YKXD8A

